

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成16年12月24日(2004.12.24)

【公開番号】特開2002-133358(P2002-133358A)

【公開日】平成14年5月10日(2002.5.10)

【出願番号】特願2000-323304(P2000-323304)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 19/00

G 06 F 17/30

G 06 K 9/20

G 06 K 17/00

【F I】

G 06 F 19/00 300 G

G 06 F 19/00 300 C

G 06 F 17/30 240 A

G 06 F 17/30 310 C

G 06 K 9/20 340 K

G 06 K 17/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年1月28日(2004.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

バーコード読み取部と、文字認識部と、格納部とを有する帳票読み取り装置における帳票読み取方法であって、

上記バーコード読み取部で、帳票上に設けられ、該帳票の記載内容を表すバーコードを該帳票の画像から読み取って該記載内容を検出する第1のステップと、

上記文字認識部で、該帳票に記入された訂正の箇所を検出して訂正後の記載内容を認識する第2のステップと、

上記第1のステップで検出された記載内容に上記第2のステップで認識された記載内容を反映させて上記読み取られたバーコードに対応させて上記格納部に格納する第3のステップとを有する帳票読み取り方法。

【請求項2】

請求項1記載の帳票読み取り方法であって、上記格納部には、上記帳票の訂正前の記載内容が保持されており、上記第3のステップは、上記訂正前の記載内容のうち上記訂正後の記載内容に対応する箇所を上記認識された訂正後の記載内容で置換して格納することを特徴とする帳票読み取り方法。

【請求項3】

請求項1記載の帳票読み取り方法であって、上記第2のステップは、該帳票画像から訂正線を検出し、当該訂正線の近隣に存在する文字列の外接矩形を変更情報が記載された文字列として抽出するとともに、変更情報に対応した項目を抽出することを特徴とする帳票読み取り方法。

【請求項4】

請求項1記載の帳票読み取り方法であって、帳票の種類ごとに具備されるフォーマット情

報より 2 次元バーコードの暗号化の種類を特定して、当該帳票上の 2 次元バーコードを復号化することを特徴とする帳票読み取り方法。

【請求項 5】

バーコード読取部と、文字認識部と、格納部とを有する帳票読み取り装置であって、上記バーコード読取部は、帳票上に設けられ、該帳票の第 1 の記載内容を表すバーコードを該帳票の画像から読み取って該第 1 の記載内容を検出し、上記文字認識部は、該帳票に記入された訂正の箇所を検出して訂正後の記載内容である第 2 の記載内容を認識し、上記検出された第 1 の記載内容に上記認識された第 2 の記載内容を反映させて上記読み取られたバーコードに対応させて上記格納部に格納することを特徴とする帳票読み取り装置。

【請求項 6】

請求項 5 記載の帳票読み取り装置であって、上記格納部には、上記帳票の訂正前の記載内容が保持されており、上記訂正前の記載内容のうち上記訂正後の記載内容に対応する箇所を上記認識された訂正後の記載内容で置換して格納することを特徴とする帳票読み取り装置。

【請求項 7】

請求項 5 記載の帳票読み取り装置であって、上記文字認識部は、該帳票画像から訂正線を検出し、当該訂正線の近隣に存在する文字列の外接矩形を変更情報が記載された文字列として抽出するとともに、変更情報に対応した項目を抽出することを特徴とする帳票読み取り装置。

【請求項 8】

請求項 5 記載の帳票読み取り装置であって、上記バーコード読取部は、帳票の種類ごとに具備されるフォーマット情報より 2 次元バーコードの暗号化の種類を特定して、当該帳票上の 2 次元バーコードを復号化することを特徴とする帳票読み取り装置。